

平成16年 9 月17日
原子力安全対策課
(1 6 - 6 7)
< 12時記者発表 >

美浜発電所 1 号機の計画停止状況について
(B 余熱除去クーラ下部からのほう酸析出)

このことについて、関西電力株式会社から下記のとおり連絡を受けた。

記

美浜発電所 1 号機（加圧水型軽水炉；定格電気出力34.0万kW）は、平成16年 9 月 5 日に原子炉を停止し、美浜 3 号機 2 次系配管破損事故に伴う点検を実施中であるが、9 月16日17時20分頃、運転員の巡回点検において、補助建屋内地下 1 階にある 2 台（A，B）の余熱除去クーラ*のうち、B 余熱除去クーラ下部保温材にほう酸の析出があり、下部床面には 5 cm四方面程度の水たまり跡が認められた。

漏えい箇所を確認するため、同日19時23分に B - 余熱除去ポンプを停止し、19時45分に当該クーラの隔離を完了した。

その後、保温材を取り外し当該クーラの点検を実施したところ、当該クーラ下部フランジ部の隙間にほう酸の析出および水のにじみが認められた。

外観点検状況から、フランジのシール（パッキン）部から漏えいが発生した可能性があると考えられるが、今後、詳細に調査を行う予定である。

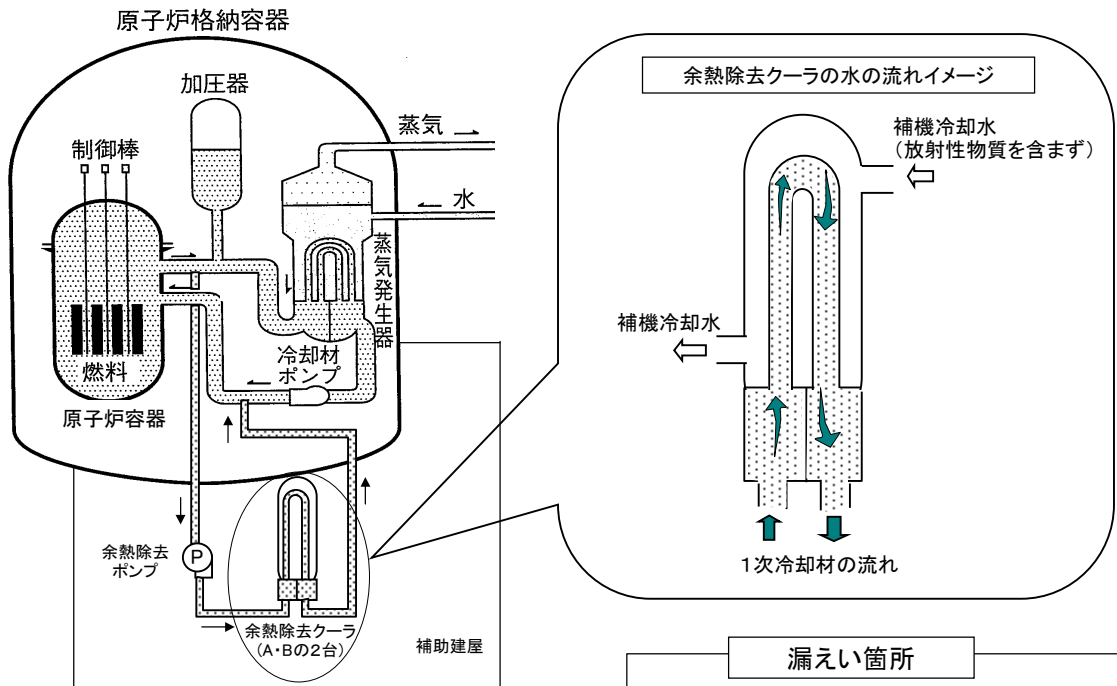
なお、補助建屋サンプ水位、補助建屋排気筒モニタ等のパラメータに有意な変動はなく、周辺環境への影響はない。

* 余熱除去クーラ：原子炉停止後に原子炉から発生する余熱を除去するための熱交換器。

問い合わせ先(担当：山本) 内線2353・直通0776(20)0314
--

美浜発電所1号機のB余熱除去クーラ下部からのほう酸析出について

系統概略図



ほう酸跡発見箇所

